

Fürstentfeldbruck, Februar 1985
第4信

—在DL 日本(第)人ハムの新開ミーティングが実現しました—

今冬2回目の寒波と大雪に襲われ、モゼル河畔のワインの村
Winningenに2月9日に私達DL在住の日本人ハムがWeinhaus -
Hoffnungに集まり、2才1回目を開催しました。遠くHamburgから来た
たDJ DX長部OMと有家族XYL共々のDJ DL松村OM, 長岡正幸氏と
会い、その時のEye ball QSOの相手は、たDJ GQ2佐藤子さんと。ま
る、Freiburgから1.7-3.1-急行で来たDJ DER長倉OM, Frank-
furt近郊から来たDüsseldorf近郊在住のハム種で予定時刻の
15時を過ぎに集まった。最近JAからStuttgartに着いた
JA9IFF中島OMはXYL (NQ1NRO)共々車に連れ番段の2倍も時間が
かかると云、それにもかかわらず予定の時刻には予想以上の出席があり
ました。(写真参照)。その他JAへの出張の帰途特別参加のDJ GWH Bert
(日本語と英語でドイツJAでは有名なハム、JASBAの親友、München在住)、
自前DWのK.L. フォッチェウエル(D.W.)ケルンの吉田氏を含め、別紙にある
出席者名簿の如き多数に達した。ありませう。

懇話会と云、これと企画した招待の席で、私が別紙の挨拶あり、その
後、それら引きつらき初対面の方と云、と云、自ら自己紹介、その
お礼の言葉、あ、その案件と話し合、ました。

その後、別室に於いて府志と共にD.W. 吉田氏の1.7-3.1-ハム種に
ありませう。それは2月12日JA向け日本語番組中のDX=2-2で放送さ
れたのでありませう。

そのお引きつり外ウクンと Wein-Königin (ワインの女王様) の訪
問と挨拶を受け、大きなワイングラスに入れた当地特産のモーセワインを
皆んなで楽しむ。美味い。 (写真参照)。

短期滞在の方には有名な残会の古い Weinprobe, いろいろな
ワインを飲んで比較してみたい。その後引きつり近所の、日本の酒蔵
しワイン蔵とでも云々。世界のワインの貯蔵室に行き、直接樽か
らそのワインを飲む。 (写真参照)。

この2つの特別企画は Weinhaus Hoffmann の Frau Lange が
私たちの為にアレンジしてくれて下さる。と追記させていただきます。

JABBAQ 子の日。いつも残会が友人に思われ、ハムがあること
にややく人々を驚かすこと、初対面でも友人と手拍子。10年未だ知己の縁に、
孝実と集まる強人の方にはお互いに面識が深い。お名前も
始めで、自己紹介のみの方。たのしみ。虫じたりお話し、その
後はもう友人も違、たのしみ。友人の友人の友人の友人、
ワインの美味に舌つみ。うちは Eye ball (QSO) に参加した。

夜 2階ではこの村の音楽と趣味の友人達がカーニバルを劇化した
それへの特別(?)参加者もあって翌朝 1時半頃南会と合流した。

最後はみんな落ちかた。この翌日 Frau Lange が話した。
昨夜(今朝)2時増練ががががが。彼は早寝をかけた。たのしみ
かわらぬ。それと気が。さびしい。来た。たのしみ。

ワインがおいしい。たのしみ。

私事。この駐在とつらね。これと読んで。いろいろ理由
で参加出来た。たのしみ。状況報告とさせていただきます。

話のたこ...

1. 我達のグループの名前を付ける

この件に對し JAMING (DK9QZ 等) と JANET-DL (DF2CW 等) 等が
去られた E11 中の DL, 地域性^{a)}, グループ性格^{b)} 等を以て誤解のない
名称を考へて 我ら DF2CW まで連絡しこれとせよとせよ。

a). 地理的な位置付けの地 当地の状況と無関係に基に運用計
画を得るべき。大抵はこれにその中央団体及び DARC
との交換を。

b). DL 死体のハムを JANET のメンバーにする事。

現に、特別会員性^{c)}なく、死体者^{d)}が自由に参加出来る事。

DL に対しこの問題をある、の協力を解決する相互扶助の精神、

これがハム以外の私利私欲^{e)}を以てする事^{f)}を要し、と思ふ。

(外に在る事、その性格上国際的救済及び JANET との交換を
密に保つては云う事でも有り得ん)。

2. 80m Band 2 Net を組む。

この Band 2 Net とも経験の如く DJFYM 会員の H10 からの提案^{g)}にて、
現に「D-バンド」運用の能を方が出来る?」これを實現せよと提案し近
い将来 ANT を整備し QRV 態勢を以てせよ。更にその 2 Net 2-1V
は追記計画に Net 2-10-1V は DJFYM があることと知り得た。

ミタインの際に 80m Band 2 Net 2-10-1V は DL の 310-1V

及び B 又は A 732 の所持有者が 40 軒と知り C 732, 即ち

DD5... の 2-1V 2 Net 運用の方々は 10 軒と知り得た。

この事を知りしは 10 軒の所意見が聞かれた。DF2CW,

3. 日独友好と目的を以て 2 Net の発行に努む

当時如く問題が 2 Net の発行に努むるに 10 軒の所意見が聞かれた。

DL/JA7SDQ 工務OMが D19/Diplom Interesse Gruppe などの連絡と
その母体化についてのとりまとめ役をこなす準備ができた。

○ ミーティングの際 DF2CWは近い将来 QTHの変更が無いこと、リストの
取りまとめを担当すること、一応の7月-70の世話役になること、出席
者了解を得た。

○ 次回のミーティングは Bodenseeの湖畔、Friedrichshafen 27周巻と
れる Ham Radio '85 の会場に打合せ、詳細日程は追って
お知らせする。

○ リストの一部の追加訂正が完了した(85年2月末現在)添付された
これは会員の名簿のほか DLに於ける日本人の活動記録である。

○ ミーティングの際出席の皆様の申好意の募附金は、この2-2発行の
券有知に使わせて頂くこと、ご協力をお願いいたします。DF2CW

DF20015 ミーティング開催に際し、2次の標を撰採せしむ。

皆標、特許証のなるこ Wümmingen まで 2 月 21 日 13 時 30 分に 思 考。

北は Hamburg から 南は München 及び Freiburg まで 西ドイツ国内在住の皆標を
一時期にわたって 2 月 21 日 13 時 30 分に 思 考。

DF2002 Herford の 佐 英 子 さん 2 月 21 日 13 時 30 分の 声 援 が あり 2 月 21 日 13 時 30 分
ミーティングの開催に 2 月 21 日 13 時 30 分に 思 考。

思 考 1 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

運用中の当時 Heidelberg に 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

JA の Ham の 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

JA の Ham に DL に 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分
2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分 2 月 21 日 13 時 30 分

最近のDLの状況の調査。これらはDLのHandの障壁を造ると云ふ事は
これだけの交流を一層深まる事は望まぬ。

ここにもう一つ付け加へておきたいのは、昨今のJABからの情報に
よると、その間の相互運用協定から発効するに由、これに引きついで各地DLでは
その標準協定が、いまだに在る2の国のHandに依る障壁を平等に許す事
を以てする事実は、日本の旧時代の法律の、一日も早い改善を促すの形に
付しては、おぼろげに思ふ所。

Y. K. Park.

出席者名簿

1985年2月9日

CS

Name

Ute Kuebel

1) DJΦER

長正実

2) DD5GI

石井浩

3) DJ9UH

フック・バルブ

4) DWΦKL

吉田慎吾

5) JA3BA6

原 周三 大

6) DD5GO

大橋英世

7) JA7SOQ

工藤健寿

8) DJΦUL

松村創

9) DJΦYM
(JA3XKI)

室賀裕一

10) DK9QZ

濱行 佳英子

11) DJΦVX

長部 邦広
黎子
克広
奈々子

松村 揚子

12) DL/JA9IFF
DD/JQ1NRO

中嶋 康久
典子

13) DD5GJ

波止元 正一

14) JAΦCQP

小松豊昭

DF2CW

臺岐邦彦

Chromalab
5006 WINNINGEN-ROSE

Memo from

TAIZO ARAKAWA, N2ATT

ミーティング開催は、Z.N.J.

のN2ATT 荒川OH15

この際もLTR E でお知らせ

をいまだ出席出来ず、

QSLもまだ出席出来ず

15日の事だ。

Jan. 17, '85

DF2CW 宛宛 on

DLに於ける日本人ハムが1回ミーティング
お目玉展覧会にござります。遠くで残念下の
参加出来ず、DLに主幹の旨を直接お伝え
するにござります。

中には JANET が37.9MHz - 6.7MHz
思いついた。DL/JANET NEWSへの寄稿
(近況)と自分への感想を2つずつの欄へ
書いて下さい。(4000-4200 (OK))

DL9QZ 宛宛は日本訪問記をDLに送る
こと。DL/JA3BAG 宛宛は予定
を2週間前までにDLに送る。

それと、ヨーロッパを中心としたJAネット
の建設と、今回のミーティングの成功のため
にもお力添えをお願い致します。

是づいり電を...

73
de N2ATT

Europe

Reorder Format - MP22 The Stationery House, Inc. 1000 Florida Ave. Hagerstown, Md. 21740

P.S. 勿論ミーティングの様子も是非DLにJA NET NEWSへ送って下さい。

DL/JA3AER

also: JA3AER, N2ATT ex: HS1TA, 9V1PJ, 9M2BL

Station	Date	Time	RST	Freq.	Mode

Taizo Arakawa

QSL Manager: JA1DTS Kyoushou Sakazume

ワインの試飲会 - コマ



DJGWH

JASIFF

JQZRO

JASOQ
ジュリアン

DJQZ

JACQP

DD54J

自標DWOKL,
ドゥワエルの吉田氏
(ういそび)

DJQUL
(ういそび)

ワインの試飲、大玉ワイングラスを
持つのはJACQP



DJGWH

ワインの試飲
ドゥワエルの
吉田氏

JACQP

DJQYM

DD54J

附記 7月 70の呼称について

ミ-テングの後 JABBAQ 系OMから作られたといわれる 帰国後から合田の梅子
子と JAの雑誌に書かれた「石井の梅」と格闘が「つばき」となる。実は
私も cqDLに投稿した「つばき」の正式な呼称の方を決めたいこと
には公にすると、主観的表現ではあるが「つばき」と思っていること
は。電話で 2~3のOMに聞いてみたところ「Freiburgの長倉のOM
から DJANETでは、この連絡が入ったよ」と。私も国際の DWGHと話し
たところ「JAIG 即ち Japanese - Amateurs - in - Germany,
(JAIG-CLUBを略)ではこの名で呼ぶこともよくあるよ」と。
DWの吉田さんは「ミ-テング」の立場から「つばき」の呼称は「つばき」
の呼称からの呼称であると結論づけられています。

Wir freuen uns sehr über unseren
süßen Zuwachs

熱心家

Keisuke Jones
* 5. Januar 1985

Mamoru Kanu. Youke Felix
Metake

DJBBQ 植竹OMからの「つばき」の呼称
を共有していただくことに決まりました。

N2JAから国際電話

ニニ-エ-7在位の塚本OM(N2JA)から2月16日の朝(ニニ-エ-7時間は朝の4時)に国際電話が来り、和音のミーティングの際、吉田氏からのインクビニ-エ-7のあ、ニニ-エ-7をドイツにDELの日本向け受信にいたるが「受信状態はどの程度かFBにいたる(日本向けビームを2.5MHzにUSAの方に良く聞こえるHi)の放送のあ、不明な点」について確認が来た。出来れば2.5MHzを入手出来るといふ事だ。との事だ。DNの吉田氏はこれと快く承諾された。予-7到着次第NY方面転送致す。

NJ/NY在位のハムのミーティングの際 皆んなで潮をいふ事だ。

ヨルグ王國からJR3XMGがQRVに... 辞。
JR3XMG 塚本OMは仕事都合で「昨年の7月から今年の11月までの間にヨルグ王國からJY9MGの2.5MHz運用に... 辞。
私の記憶では... から日本人がQRVの事は始めての事だと思... 辞...
毎週末21.280MHz付近でSKDを組ませるのと「土、日曜日時間のあ、方はどうにかして... Condexの良くある... 又日本語でQSO出来... 辞。

塚本OMはJANETへの加入を希望しているが「塚本OM... 荒川OM、彼と連絡を取らねばならぬ」

Radio Japan の EU 向けのスケジュール - 一部変更

有効期間は 3月31日 から 3月31日まで (日本語放送の部分のみ)

モビヤ中継	21,575 MHz (31m Band)	7 ⁰⁰ - 8 ⁰⁰ MEZ
x " "	21,550 MHz (31m Band)	17 ⁰⁰ - 18 ⁰⁰ MEZ
シブス中継	6,085 MHz (49m Band)	22 ³⁰ - 23 ³⁰ MEZ
JARの直接	15,235 MHz (19m Band)	9 ⁰⁰ - 9 ³⁰ MEZ
" "	7,235 MHz (41m Band)	17 ⁰⁰ - 18 ⁰⁰ MEZ
" "	7,105 MHz (41m Band)	23 ⁰⁰ - 24 ⁰⁰ MEZ

x 印は変更になる周波数, MEZは中央ヨーロッパ時間にてDLの標準時

お知らせ

私あの手紙を7送る時は 来るたびに黒いペン(鉛筆が結構です)で書いて送る。青色は2ヒ-の時うまく複写出来ません。頂いた手紙は場合によってはこの二-スの一部にそのまま使わせていただくことも思っています。よろしく協力をお願いします。

電話での二-ス連絡は 1800 から 1900 MEZ の間に行われます。この時間帯は大体花壇に利用です。

矢野と子守の (七) (金)

おじさんの日本語が面白いね

DJQR長倉のHが久し振りに訪日した際、親戚の子供から云われたそうだが、彼自身はごく普通の日本語を話していたつもりだったが長い間故郷を離れているとはんと自分達の文の日本語も変なのではうわ。

学校の英語の先生が「言葉は生きている」と云ったのを覚えている。これは英語の表現法が時代の流れに従って変化するから注意せよとのことだったのだ。

矢野と我が外国に長い滞在を余にはない(?)日本語を話していることには驚き、おのゝ場合約20年も故郷を離れていながら、仕事の際に「おん」と日本語に接する機会が少なくも相対して近代的日本語(おんをそう呼ぶことにはお)を知ることは「おん」者の「おん」の「おん」の際(七)、(金)の語が出た時にはおんのことば「おん」おん、DJQRの説明で(七)は貴人(金)はお金持らで「おん」は解明したものの、おん時代おんにしている自分(おんはそうおんをいと確信している)を矢野おんも複雑を感ずっていた。

これは単なる流行語で「おん」は死語と化するものではないか。

「おじさんの日本語が面白いね」

と云われた事実はおんが考案されたおん。

DJQR日、おんおん 週間誌送るおん読者おん

ハイ、近代的日本語おんおん勉強おんおん。

日本語おんおんおん美しい表現とそのおんを忘れるおんおん

おん日本語の(七)おんおんおんおん。